

会員各位

SLOC理事・シンポジウム座長
久保谷 康夫

このたびの JCOA学会の「ロコモ認知度向上を目指したSLOCの取り組み」に関するシンポジウムには多数の会員の出席をいただき感謝申し上げます。

このシンポジウムは各地で先駆的にロコモ啓発活動等を行っているSLOC会員と日医総研主席佐藤敏信先生（前厚労省健康政策局長）をシンポジストにお迎えしデスクッションを中心に構成しました。

佐藤敏信先生からは、総理肝いりの健康・医療戦略推進本部における日医横倉会長のロコモの考え方・意義のご紹介や、それ以外の様々な機会における横倉会長からのロコモコーディネーターのご紹介の話など、一般には聴けないお話をスライドを交えて講演いただき、また会場からの質問等にもお答えいただき、国の健康寿命延伸や医療・介護費用適正化政策とSLOCの活動方針とが完全にマッチしているとの説明がなされました。（注1）

また藤野圭司理事長より3百余会員から2百万円近い寄付金が寄せられている現況報告と寄付金に対する謝辞が述べられました。（注2）

会場からはSLOCの公益事業3本柱の一つである「市民公開講座の多数回」の開催を希望する発言をいただきました。（注3）

最後に座長の一人として、SLOCの活動をさらに推進・強化するためにも、会員の皆様からの更なる寄付金のお願いをさせていただきました。

また貴重なシンポジウムを企画いただきました、丘会長にお礼を述べました。

（注1）健康・医療戦略推進本部（首相官邸）において開催された第10回健康・医療戦略参与会合（平成27年07月07日）での横倉義武参与の提出資料「健康寿命とロコモについて」をご覧ください。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/sanyokaigou/dai10/sanyo9.pdf>

我が「SLOCエスロックのロコモスライド」が同会合から経済財政諮問会議を通じ、以前お示した「ロコモの費用対効果試算」http://sloc.or.jp/?page_id=2292とともに、安倍総理の元まで届いたとのこと。

(注2) 07月21日現在のご寄附状況をご確認ください。

http://sloc.or.jp/kaiin/?page_id=104

(注3) 星野雄一とちぎりハビリテーションセンター所長(前自治医科大学整形外科教授)からのフロア発言です。なお星野先生からは先日の運動器科学会・宮崎のシンポジウムの席上、今後3年学会よりSLOCへ継続のご寄附を頂戴するお話をいただいております。

SLOCエスロック 全国ストップ・ザ・ロコモ協議会
<http://sloc.or.jp>
SLOC会員専用HP
<http://sloc.or.jp/kaiin/>
ユーザーID stop
パスワード sloclocomo
